



議会だより

せとうち

2025

11.1

第84号

議案審議 2~5
一般質問 6~14
視察報告 15
研修報告 15

きずな

笑顔と希絆で奏でるハーモニー

(長船中学校 吹奏楽部)

ごみ処理手数料に関する条例の改正

一般廃物処理手数料を排出量に応じた公平な負担とするため、ごみ手数料に関する条例改正が上程され、賛成多数で可決した。

問 なぜ料金を改訂するのか。
答 本市では、『ごみ30%減量』に取り組んでいるが、近年は減量率が伸び悩んでいる。令和8年4月より、プラスチック資源一括回収を開始し、より一層のごみ減量に取り組む。それに合わせ、近隣自治体と同程度の水準となるよう、指定ごみ袋処理手数料を見直す。ごみ袋のサイズ別の指定ごみ袋手数料が公平性にかける現状を、1ℓ当たり1円に統一する。

問 指定ごみ袋はどう変わるのか。
答 指定ごみ袋は現行の黄色のごみ袋から、新年度より青色に変え、新たに中サイズのごみ袋を作る。現行の袋は6月末までの3か月しか使えないが、未開封の袋は市役所の生活環境課の窓口にて等価交換する。

問 乳幼児や介護者のおむつなどを抱えるごみ減量が出来ない家庭に対する支援は。
答 おむつだけを袋にまとめるなら、半透明か透明の袋を使い燃えるゴミの日に出しても構わない。また庭木などの剪定ゴミも同様とする。

問 プラスチック一括回収により何が変わるのか。
答 令和8年4月から始めようとするプラスチック一括回収は、あらゆるプラスチックを資源化するためにプラマーク以外のものも、袋に入れることでリサイクルを行う。回収は月4回に増やす。

問 コスト増をごみ袋に転嫁するものだが、値上げの前にまだ現在の支出費のうちに減らすことが出来るものがあるのではないか。
答 十分検討していきたい。

● 議論の経緯

9/16 環境福祉常任委員会

- 市民への説明が十分されていない
 - 今後のコスト増をごみ袋に転嫁するものだが、値上げの前にまだ現在の支出の費用の中に減らすことが出来るものがあるのではないかなど意見が出て、まだまだ議論が不十分と継続審査となった。
- ※継続審査：会期中に審査が終わらず、閉会中も引き続き審査すること

9/26 本会議最終日

本会議で審議

継続審査の是非を諮った。
10対7で継続審査無効と決定

議会運営委員会で審議

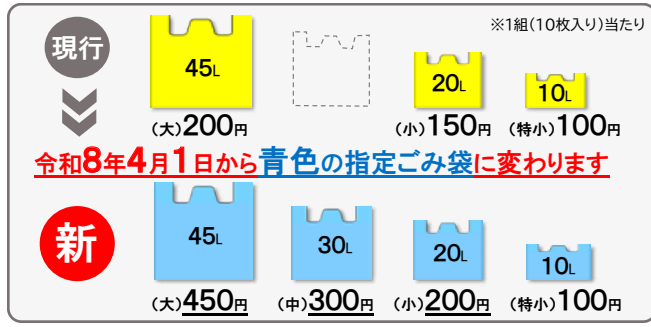
環境福祉常任委員会へ差し戻しが決定
会期延長の是非を諮り、4対3で会期延長しないことに決定
審査期限を設けることの是非を諮り、4対3で設けることに決定
審査期限を15時に決定

環境福祉常任委員会で審議

様々な議論が交わされたが時間内に採決が出来ず、審査未了として本会議に差し戻し

本会議で審議

活発な質疑・討論ののち、賛成多数で可決した。



〈討論〉

反対

物価が高騰する現状で、市民負担の増加は認められない。ごみ問題は、全市民が関わることで、市民合意をもっと深めた上で進めるべきである。

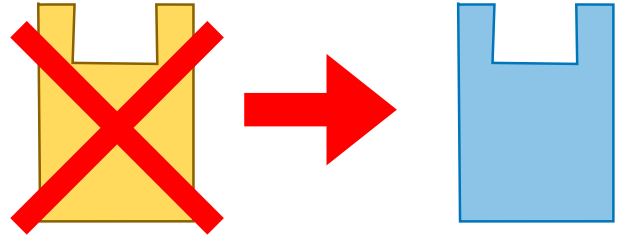
賛成

周辺自治体とごみ袋の価格の比較をしても妥当である。過去にはごみ処理手数料が安いことで、市外からごみの持ち込みがあったことから、今のままの価格が良いわけではない。



2026年4月1日から、
瀬戸内市の指定ごみ袋が新しくなります。

皆さまには、計画的なご購入をお願いいたします。



現在の黄色の指定ごみ袋は、2026年6月30日まで使用できます。
※ 期限を過ぎると使用できなくなりますので、十分ご注意ください。

買い溜めはお控えください!!

令和7年第4回（9月）定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議団		かなえの会				明るい明日を つくる会				公明党 瀬戸内市議団		瀬戸内 市民の会			無所属			賛 成	反 対
				島津 幸枝	増田 貴之	秦井 誠司	成本 崇	高橋 舞	谷 美香	日下 俊子	厚東 晃史	小谷 和志	原田 茂	河本 裕志	川勝 浩子	小野田 光	原野 健一	木下 公文	石原 芳高	相澤 忠明	廣野 真智子		
議 案 第53号	瀬戸内市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	R7.9.26	原案可決	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	—	○	○	○	○	○	○	13	4
	瀬戸内市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正することについての閉会中の継続審査の申し出について	R7.9.26	否決	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	—	●	●	●	●	○	7	10
議 案 第59号	瀬戸内市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正することについて	R7.9.26	原案可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	10	7

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席 —=議長職（議長は裁決に加わりません）

※他の議案については、全員賛成

瀬戸内市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定

市長もしくは市の委員会の委員または職員の、市に対する損害を賠償する責任の一部を免除する条例が上程され、賛成多数で可決した。

〈討論〉

反対

何かのほずみで緊張感がなくなり、市が損害を出すと損をするのは市民である。市政において、市長・議員・執行部ともに多大なる責任があるため緊張感を持って職務を遂行しなければならない。

問 岡山県内で5市が条例を制定している。どの市も市長の賠償額の上限が年収の6倍となっている。本市だけ2倍になっているのに関して、監査委員は当該賠償責任額が国が示している基準と異なっていると指摘しているが、見解は。

また、監査委員が指摘しているが、本市だけが2倍であるのはどうしても腑に落ちない。公務員は地方公務員法ですでに守られており、通常の住民訴訟で公務員側が負けることは滅多にない事例である。

答 監査委員の意見は重要だと考える。ただ、執行部側は監査委員の意見を聞いたうえで、提出するものではない。監査委員の意見を聞いて判断するのは議員である。

こども誰でも通園制度の導入へ

一部の市町村では、すでに実施されている「※こども誰でも通園制度」の導入を、本市でも26年4月から実施する準備が始まった。試行として、福田保育園で12月頃から開始する。

問 市民への周知は。

答 ホームページ、SNS等を用いて、周知をする。

問 申し込みがいるのか。

答 市役所で利用認定の申請が必要である。保育園へ申し込みをし、面談等を行った後、利用できることになる。

問 対象の子どもは。

答 市内の0歳から3歳未満の未就園児が対象となる。市内に在住であれば、国籍は問わない。

問 利用制限はあるのか。

答 月に最大10時間、預かりを受けることができる。

問 保育士は増員になるのか。

答 1人は必ず保育士を付ける。増員するかどうかは、今後の利用状況をみて検討する。

※こども誰でも通園制度とは
保護者の就労にかかわらず、保育施設を時間単位で柔軟に利用できる新しい給付制度。

NHK受信料に 約200万円

全国の自治体で公用車のカーナビなどのNHK受信料の未契約が報道されていることを受け、本市でも全庁的に調査を行ったところ、未契約が確認されたため未払いだった受信料を支払うための予算が計上され、可決した。

問 何台分の支払いか。

答 市所有の車に付いているカーナビ16台分と市役所内のテレビ1台分の、今年度分と過年度分である。

消防本部所有の救急車2台と消防車4台のカーナビも含まれている。

問 緊急車両は、出勤中にテレビなど見ることはない。国へ徴収されることを取りやめてもらうように働きかける必要があるのではないか。

答 中国地区の会議でも議題になっている。市としても検討する。



問 業務中にテレビを見ることはないとと思うので、今後どうするのか。

答 今後調達するカーナビは、テレビ受信機能のないチューナーレスのものとする。また、既存のカーナビは、耐用年数や費用を考慮しつつチューナーレスへの付け替えを精査していく予定である。

有害鳥獣処理施設整備に 約1千800万円

有害鳥獣処理の件数は年々右肩上がりです昇しており、処理が追いついていない現状である。これを踏まえて、有害鳥獣処理施設に関わる予算が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 有害鳥獣処理施設整備工事として、クリーンセンターかもめにおいて、倉庫、冷凍庫、運搬車両を整備する一体事業の工事が行われる。

ないのか、施設が出来るまで待つしかないのか。
答 非常に労力をかけていると感じる。実施隊員が増え、今の方法で処分するのはクリーンセンターかもめでは厳しい。もう少し待つて欲しい。

問 運用開始のスケジュールは。

答 今年度の猟期が終わった3月16日からの運用を目指している。土日も運用出来る体制にしたいと考えている。

問 本当にたくさんの方が今処理に困っている現状である。市でそれまでのサポートは出来るのか。



一般質問

- 川勝浩子（6ページ）

 - 子育てに優しいまちづくりについて
 - 市民の安全を守るために物価高騰対策と地域経済の活性化について
- 石原芳高（7ページ）

 - 市長の政治姿勢について
 - 人員配置と機構改革について
- 眞原舞（7ページ）

 - 景観を守るための市内の看板の設置について
 - 瀬戸内市施設予約システムについて
 - 自転車の利用について
 - 放置竹林対策について
- 成木崇（8ページ）

 - 公共交通について
 - 若者の人口動態について
 - 地域運営組織の促進について
- 厚東晃央（8ページ）

 - 住みやすいまちづくりについて
 - 放課後児童クラブについて
 - 安全・安心なまちづくりについて
- 河本裕志（9ページ）

 - 大規模災害の対応について
 - LED化の推進について
 - ゼロカーボン推進事業について
- 木下公文（9ページ）

 - 市内の体育館について
 - 農業・漁業の振興について
 - 市の広報について
- 日下俊子（10ページ）

 - 健康増進施策について
 - 市長の政治姿勢について
 - 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例について
- 増田貴之（10ページ）

 - ごみ行政について
 - 農業問題について
 - 駅関連の整備について
- 秦井誠司（11ページ）

 - 養護老人ホームについて
 - ふるさと納税について
 - 民間人材受入れについて
- 廣野眞智子（11ページ）

 - 真夏のスポーツ振興について
 - 市民の健康を守る施策について
- 原田茂（12ページ）

 - 障害者福祉について
 - 市営ワゴンバスについて
 - 市道、農道、用排水路の整備について
- 原野健一（12ページ）

 - 環境施策について
 - 新火葬場について
 - 災害時の備えについて
- 小谷和志（13ページ）

 - 体育施設の整備について
- 島津幸枝（13ページ）

 - 多様性社会の構築について
 - 高齢者の間こえの権利について
- 相澤忠明（14ページ）

 - 本市のゼロカーボン政策について
 - 小・中学生の家族旅行や地域体験を「学び」とする出席制について
 - 安心・安全な暮らし実現のための防犯カメラの設置について
 - 資源有効利用促進法の改正に向けた市民周知と意識啓発について
- 谷美香（14ページ）

 - 市の情報発信向上について
 - 安心して出産できる環境整備について

写真：可憐に咲き誇るダンギク（長船町磯上地内）



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

川勝 浩子

問 学校体育館の空調設備整備の進捗状況は

答 まず中学校3校その後小学校を整備する



問 避難所となる学校体育館の空調設備整備の進捗状況は。

教育次長

国の交付金を有効に活用し、財源を確保した上で、まずは中学校3校の体育館を整備し、その後小学校体育館の整備を進めるよう検討している。



邑久中学校の体育館

問 アレルギーのため、給食の一部を持参する場合の補助を考えては。

教育次長

今年度給食費は無償だが、今後はわからない。将来的に無償化という環境が整った場合には、検討課題の一つと認識して

問 事故の多いリチウムイオン電池の回収方法は。

環境部長

市役所の生活環境課の窓口、クリーンセンターかもめ、中央公民館、牛窓町公民館、長船町公民館に金属製容器を配置し、職員が直接回収対応をする。

問 瀬戸内市e街ギフトの活用で地域経済の活性化や物価高騰対策など推進できないか。

市長

物価高騰の影響は、全ての市民に関わる深刻な課題である。国からの重点支援地方交付金の追加支援があれば、プレミアム電子商品券の実施も含め、瀬戸内市e街ギフトを活用した地域活性化など必要な対策を慎重に検討する。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

石原 芳高

問 市の行政課題を感じているか

答 効果的な広報プロモーションが必要



瀬戸内市役所

問 市長就任から3か月、市行政課題を感じているか。

市長

コンセプトとしては、人が集い、手取りが増えるまちを目指す。そのためには、市の魅力を、効果的にプロモーションしていく必要性を感じている。また、行政課題を解決するために、官民連携を積極的に進めていきたいと考えている。

問 課題解決のために機構改革の考えは。

市長

今後、必要に応じて機構を変えていく必要があると感じている。政策部局や人事関連部局と検討を進めつつ、良い未来をつくることが出る市役所を目指したい。

問 各部署の業務量の偏りや、残業時間の差をどのように考えているのか。

難波副市長

超過勤務時間の数字だけでは、実態を捉えきれないと考えており、今年度から統計や集計の方法を変えている。業務プロセスの改善や、部署内の応援体制と部署間での連携体制の強化を図りながら、効率的な業務遂行が出来る組織を目指す。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

眞原 舞

問 以前質問した放置竹林対策の検討状況は

答 令和7年10月施行に向け準備している



問 強風や豪雨の後に道の塞いだり、野生生物の潜み場となる放置竹林について、令和6年2月議会での提案した。その後の検討状況は。

産業建設部長

放置竹林のみならず様々な森林整備に活用できる森林・里山づくり活動支援補助金を創設し、令和7年10月施行予定である。

問 劣化が激しく書いてある文字も見えないような市内観光マップの看板がある。また、牛窓海水浴場には約200mの海岸に対して、ごみの不法投棄への注意喚起を促す看板が8枚も設置してある。景観を損ねてしまふ看板は撤去し、今後は定期点検と補修の仕組みをつくるべきでは。

産業建設部長

市のイメージダウンにつながらないよう早急

いる。



邑久インターチェンジ出入口付近の劣化した市内観光看板

問 令和6年6月議会では瀬戸内市施設予約システムの利便性向上に向けて改善提案をした。市民からは依然として不便だという声があるが状況と今後の改善は。

教育次長

令和7年10月からの新しいシステムによって運用は簡便になると思われるので、指定管理者には利便性向上に向けた取組を実施できるよう強く要望していく。



河本 裕志

問 南海トラフ大地震の避難所はどうか

答 指定避難所へ避難し、避難生活を送る



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



成本 崇

問 もっと公共交通に予算をかける考えは

答 持続可能な運行も含め、慎重に判断する



新たな仕組みが求められる公共交通

問 公共交通にかける年間の経費が約1億円で、市の当初予算約250億円の0.5%にも満たない。もっと予算をかければ、様々な公共交通政策が出来るのではないかと。

総合政策部長

予算を増やせば利便性向上につながるが、予算計上して持続可能な運行が出来るか、慎重に判断する必要がある。

市長

広く公共交通の利便性を高めていくということを進めていきたい。

問 現在の市営バス8路線は、邑久駅を中心とした放射線状に広がっており、周辺部に行くほど路線の間隔が離れていく。路線形態を白紙ベースで再考する必要があるのか。

市長

いろんな選択肢を白紙ベースで考えていきたい。

問 国は「地域運営組織」という自治会が課題解決を行っているが、自治会が法人化して、有償のサービスを行うと、法人税等の税金がかかるというハードルがある。減免等での対応の考えは。

総務部長

補助金のような形でそういった取組をしているところに交付していくという方法も考えられる。

問 南海トラフ大地震のような大規模災害での一次・二次避難所の設置判断は。

総務部参与

早期避難所及び一次避難所となる市内の学校、公民館、体育施設の全19施設は市の職員が対応し、二次避難所は、早期・一次避難所に対応できない場合開設を判断する。

問 避難所収容人員の基準はどうか。

総務部参与

ハザードマップの収容人員は、施設の床面積に対し1人当たり2㎡を基準に算出している。

問 国際基準では、どうか。

総務部参与

共用部分を除いた居住スペースで、3・5㎡となっているので、見直す必要がある。

1 避難所の設置

主な留意事項
避難所が設置された場合、自治体等の避難所運営主体は、避難者の情報把握に努めるとともに、避難者が尊厳ある生活を行うことができるよう、避難生活における良好な生活環境の確保に努めること。
具体的には、トイレ、テント・パーティション、食事、ベッド等を避難所開設時から速やかに設置・提供すること。また、避難者の健康管理や避難所の衛生管理、暑さ寒さ対策、避難スペースの確保等に配慮すること。また、プライバシーの確保、入浴および洗濯の機会の確保等に努めること。なお、スフィア基準に沿って、トイレについては、50人に1基（発災初期）、20人に1基（発災中長期）、女性用と男性用の割合が3：1、一人当たりの生活スペースは最低3・5㎡など、適切に対応すること。避難所等の運営に当たっては、（1ページ前の参考）で紹介している指針等を参考にすること。

出典：内閣府ホームページ



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



厚東 晃央

問 長く住み続けるためのリフォームに助成を

答 市内のニーズや他自治体を参考に検討する

問 長く住み続けている既存住宅のリフォームをする時の助成制度がない。リフォームを行う時に市内の事業者の支援すれば市内の業者の支援になり、移住した方の定住にもつながる。外壁塗装などにも活用できるリフォーム助成制度を創設してはどうか。

総合政策部長

他自治体の事例や市内のニーズを参考にし、リフォームの内容や対象範囲など検討する。

現在は、空き家に対する改修工事と結婚に踏み切れない若者を支援す



る目的で住宅取得やリフォーム助成、引越費用の一部を助成・補助している。

問 カムチャツカ半島付近で起きた地震で津波注意報が発令されたときに、早期開設避難所（中央公民館、ゆめトピア長船、牛窓町公民館、裳掛コミュニティセンター）が開設された。避難所におけるトイレは50人に一つ必要と言われている。トイレの確保は重要であるが、十分なトイレは確保できているのか。

総務部参与

早期開設避難所4施設に大便器は73基ある。施設の断水や停電に備えて携帯型トイレを34基備蓄している。また、マンホールトイレを21基整備している。

しかし、大規模な災害の場合、不足する可能性がある。今後も使用しやすいトイレを導入したい。

問 夏場は連日35度を超えている。生徒達が運動をしたくてもできない状況を早く改善して欲しい。また、小中学校体育館のエアコン設置を最優先に進めていただきたいが、同時に市内のスポーツ施設である邑久・長船スポーツ公園体育館にも設置をして欲しい。本当に暑くて、夏場は市外の施設を利用したり、練習に行くことを控えている方々がおられる。そういった課題を早く解消して利用しやすい施設にするためにも市内の全ての施設にエアコンを設置してはどうか。

市長

紙とインターネットを両方行うことになると、業務量が2倍になり、逆にコストがかかってしまう懸念がある。

どこかのタイミングで、インターネットにするか紙のままにするのかを、今後、市民の皆様の声を聞きながら判断していきたい。



エアコン未設置の邑久B&G体育館





秦井 誠司

問 民間人材の副業者を受け入れてはどうか

答 国の施策や制度などを研究していく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



養護老人ホームは環境上、経済上の理由を抱えた高齢者に対して、市の措置により入所し、安心して暮らせる場である。さらに、重要なセーフティーネットとして、今後も入所率増加が予想され、役割の重要性は高まっている。

また、国の方針に従って市独自の措置改定を検討していく必要があると考えており、県内の市町村担当者による会議で、協議を進めている状況である。

問 養護老人ホームの課題と今後の取組は。

福祉部長

問 民間人材の就労形態は多様化しており、兼業や副業が認められる時代となっている。そこで、民間人材の専門職の方を副業者として本市に受け入れてはどうか。

市長

職員の採用について、社会人枠などの区分を設けるなど、工夫をしているところである。

民間人材の活用については、新しい視点の導入、効率性や成果志向の強化、住民ニーズの柔軟な対応といったメリットがあり、現状における課題の発見及びその課題解決に大きく寄与する可能性があることを認識している。

副業人材を含めて、国の伴走支援制度や、地方創生人材の制度、また地域活性化起業者などの、いろいろ各省が取り組んでいる施策、制度なども活用できないか研究していく。



日下 俊子

問 ウォーキングアプリを導入してはどうか

答 岡山市の健康ポイントアプリ導入を検討



問 他市でも導入しているスマホのウォーキングアプリやウォーキングマップを本市も導入してはどうか。

アプリは、ウォーキングや健康づくりイベントに参加すればポイントが付き、健康とおまけが得られる一石二鳥の「ポイ活」で健康寿命を延ばし、医療費や社会保障費の抑制につなげるのが狙いである。

会派で視察した倉敷市でも、若い世代や子育て・働き世代の利用者が多いと聞いた。子育てに一生懸命で、働くのが一生懸命で、自分のことが一番後回しになってしまう世代。でも、いつまでも若くはないからこそからの健康増進が一番大切な世代に、こういった健康に目を向けるきっかけを作ることが出来るのではないか。

岡山連携中枢都市圏の

子ども・健康部長

私ではなく、以前から検討されていたものを起案しただけだ。



磯上ウォーキングマップ

健康ポイント事業に参加しており、健康ポイントアプリの導入を検討している。

問 市長独自制定の条例初仕事、市民の生活の根底のゴミ袋を2倍以上に値上げする条例と、住民訴訟等の賠償責任を免責するご自分を守る相反する二つの条例になったがどうか。

市長

私ではなく、以前から検討されていたものを起案しただけだ。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

廣野 真智子

問 選挙時の投票済証を作ってはどうか

答 投票所来場カードの配布を検討している



問 带状疱疹ワクチンの補助金を50歳からにしてはどうか。

子ども・健康部長

带状疱疹の予防接種に対する助成は、安全性、有効性が確認された定期接種の対象者である65歳からとするのが妥当である。

問 投票済証を瀬戸内市でも作ってみてはどうか。

投票日に巡回バスを運行してはどうか。

問 体育館へのエアコンの設置検討状況は。

教育次長

小・中学校の体育館については、国の空調設備整備臨時特例交付金を有効に活用し、整備が進められるよう、予算の確保に努めたい。電源の工事も交付金の関係でエアコン設置工事の時に行う。

問 米価の急激な高騰に伴い種もみ農家の収益構造が変化している。市の見解は。

産業建設部長

J Aと生産者との契約になるので市は関与していないが、種もみは大事であるという認識を持っている。価格については見守っていく。



本庄地区の種籾稲穂

問 ごみ30%減量を掲げているが、現在の進捗状況は。

環境部長

令和6年度で16・4%であり近年は横ばい傾向。来年4月からプラスチック使用製品廃棄物の一括回収を実施してごみ減量を推進していく。

環境部長

問 プラスチック製品の一括回収でどの程度ごみ減量を見込んでいるか。

重量ベースで0・7%減量の試算だが、これを機にその他の資源化物の分別の徹底でごみ減量30%を達成していく。

産業建設部参与

邑久駅については駐車台数の利用状態のデータ収集を来年度中に始める。長船駅については今年度中の増設を目指す。

選挙管理委員会事務局長

投票の秘密の侵害になるおそれがあること等に配慮し、投票所に来た人に配布する「投票所来場カード」を、次回の選挙から導入を検討している。巡回バスについては、他自治体で導入されている移動期日前投票所を検討している。



問 瀬戸内市民図書館のトイレの便座消毒液の設置状況は。

教育次長

全14カ所に便座消毒液を9月中に設置する。※9月10日に設置完了



原田 茂

問 障害者の絵等を展示や販売できないか

答 関係者と協議し、連携して、検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 障害者の方の認知や所得を増やすために、市役所等に絵等の作品を常設で展示したり、販売できないか。

福祉部長

展示場所の確保などについて各施設の管理部門と協議し、検討する。瀬戸内市地域自立支援協議会の関係者とも連携しながら、より一層の工夫や販路拡大について検討する。

問 酷暑が続くが、市民のため日陰等のあるバスの停留所をさらに造るべきではないか。

総合政策部長

現時点では全ての停留所に日よけ設備を整備することは困難な状況。今後、地域住民の意見を丁寧聞きながら、具体的な改善策の模索と実現に努めていく。

問 市営バスの収支は、大ざっぱに言って経

費が1億円、収入が1千万円で赤字が9千万円と聞いたが、赤字を減らすような取組は行っているのか。

総合政策部長

今後の取組は慎重に検討していく。



問 市道、農道、用排水の対応はどうなっているのか。

産業建設部参与

令和6年度の土木関係は要望数が359件に対し、対応済みが135件、対応率が37・6%であり、農林関係は要望数184件に対し、対応済みが49件、対応率が26・6%である。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 長船スポーツ公園は使いやすいうように整備することが必要。多目的グラウンドのナイター設備は合併前に整備したが、使えなくなつて何年もたつ。安全確認など行っているのか。今後の整備計画は。

教育次長

安全確認は、目視で実施。ナイター整備を再開する計画はない。撤去費用も多額のため現状のままである。

問 グラウンドの状況が悪く、「安心して子どもが利用できる」という話を聞く。表土を入れ変える等改善が必要では。

教育次長

自然要因や長年の使用による影響で凸凹が見られる状況である。土入れやグラウンド整備の回数を増やすなどして、改善に努める。



長船スポーツ公園

問 多目的グラウンドのトイレの改修と整備を。

教育次長

平成24年度に改修しているが、現時点では再度の改修計画はない。優先順位を付けて改修を実施するように考えている。

問 駐車場スペースが少なく、舗装も傷んでいるので、改修を。

教育次長

現時点で補修、修繕を行う計画はないが、必要に応じて対応する。

原野 健一

問 師楽地区の蚊の大発生に何らかの手だてを

答 発生抑止対策を地域の方と一緒に考えていく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 広大な面積と錦海塩田跡地特有の地形から、毎年6月、7月に師楽地区に蚊が大量に発生し、農作業等にも支障を来している。

本市はこの土地の貸付料として、年間4億6千万500万円を得ている。周辺地域の皆さんは、迷惑だけを被り、そこから得た収入は他で使われてしまふというのでは、あまりにもひどい話ではないか。

生態系のこともあると思うが、殺虫剤をドローンで空中散布するなど、何らかの手だてを講じるべきではないのか。

産業建設部参与

ドローンによる空中散布等については、本当にそれがよいのか、効果的な方法が他にないのか、研究していきたい。

難波副市長

この蚊の発生については、私も以前、地元の方



6月、7月に蚊が大発生する塩田跡地

ユスリカ

ヤブカ



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 行政報告で、補聴器活用の重要性に改めて触れられ、難聴の早期発見、早期対応に努めることで、認知症予防や社会参画を支援していくという旨が示された。

高額で購入をあきらめている方もいる。制度の拡充を。

市長

計上している予算に到達していない現状。助成制度をしっかりと認知いただいて、活用いただくということに注力したい。



問 排外主義や外国人差別に対する市の見解と対策は。

市長

特定の集団や人々を、国籍、民族、人種などを理由に排除し、差別する行為は、本市のダイバーシティ社会を推進する条例で禁止されている。本条例の内容を市民に周知することで、外国人を含む全ての人が自分らしく安心して暮らすことができる瀬戸内市を目指していきたい。

問 中学校の部活動の地域移行について基本方針が示された。具体的な予算措置は。

教育長

地域クラブの運営補助や地域クラブ活動に参加する経済的に困窮する世帯への支援など、財政的な支援に必要な予算措置を検討したい。指導者に関する費用については絶対に必要な必要があると思っている。



議会広報編集特別委員会

令和7年9月29日～30日

視察先：①高知県高岡郡越知町
②高知県土佐市

目的：議会広報紙のつくり方及び編集全般についての研究

越知町議会では、インパクトのある表紙デザインで手に取ってもらいやすい広報紙づくりに取り組んでいる。編集スタッフは2年に一度東京で研修を受けて技術向上を図り、市民が関心を持つ議案の追跡取材や中学生議会の内容掲載を行うとともに、中学生でも理解できる平易な表現を心がけ、幅広い世代に親しまれる情報発信を目指している。

土佐市議会では、表紙に掲載した方のインタビュー記事を掲載し、若い方を中心に撮影・取材を行って若いエネルギーを発信するとともに季節感や躍動感を意識した内容にしている。市民にわかりやすい表現や文字を使い、余白を大切に文字量を適切に調整した読みやすい紙面づくりに取り組んでいた。本市でも、積極的に取り入れたい。



越知町視察風景



土佐市視察風景

研修報告

岡山市議会議員研修会

令和7年8月8日

岡山市議会議長会主催の議員研修会が、井原市で開催された。

【演題】「人口減少社会における新たな地域の可能性」

【講師】株式会社日本総合研究所 主席研究員 ほか 藻谷浩介氏

【講義内容】

人口減少が進むと地域の未来は暗いと考えがちだが、実際のデータを見ると状況は必ずしもそうではない。

岡山県は約185万人と小国に匹敵する規模を持ち、日本全体でも人口や経済の順位は世界上位に位置している。犯罪や交通事故も大幅に減少し、安全性はむしろ高まっている。過去の印象や思い込みにとらわれず、現実を数字で確認することが重要であり、そのうえで地域資源を生かし、新たな発想で活性化の道を探ることが求められている。

瀬戸内市としても客観的な現状を見据え、強みを再確認しながら、人口減少社会における持続可能で魅力あるまちの姿を力強く描いていくことが必要である。



原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります

相澤 忠明

問 家族旅行や体験学習を出席扱いに

答 公平性を踏まえ制度導入を研究中



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 本市のゼロカーボン補助制度は市民から関心が高く、枠が早く埋まる危機もある。今後の運用や高齢者支援拡充について問う。

環境部長

国計画に基づき太陽光や高効率空調等の補助金があるため、割合を変更することは難しいが、申請者の多くは高齢者である。更なる高齢者等への補助金の拡充は財源も含めて今後の検討課題とする。

問 子どもが家庭旅行や地域体験を通じて学ぶことは多い。こうした体験を出席扱いにできる柔軟な制度を導入できないか。

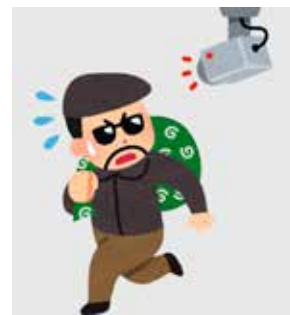
教育長

文科省は校外活動出席扱い可能と示す。先行事例を研究中で、本市も教育的意義と公平性を踏まえ導入を検討する。

問 犯罪抑止のため公共の場所に防犯カメラを設置すべきでは。交差点などへの設置も必要ではないか。

総務部参与

補助制度利用は少ないが、防犯効果は大きい。費用やプライバシーの課題があるが、研究・検討を行う。



問 リチウム電池製品の回収方法は。

環境部長

生活環境課に加えクリーンセンターかもめや公民館でも回収している。危険性を周知して協力を促す。

谷 美香

問 産後ケア事業のオンライン申請しては

答 来年度からの開始を目指している



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



問 市内の出産施設不足の認識と課題は。

こども・健康部長

産科医師確保と設備整備が困難。ほとんど岡山市内分娩のため、通院時間、車中分娩リスクが高まることなどが課題。

問 外来妊婦健診のみの設置はできないか。

病院事業管理者

現在、更年期の方のオンライン診療を大学と検討中。産前産後のオンライン診療の取り入れを、相談していきたい。

問 次の方策として、助産院の充実を促進してはどうか。

こども・健康部長

医療機関での出産が99%以上の状況で、助産院充実が解決策とは考えにくい。

問 市民ニーズ調査で基礎資料作成をしてはどうか。

こども・健康部長

関係機関の情報収集はしている。助産師の開院意向についての情報収集はしていきたい。

問 他市に助産院開設補助制度がある。同様に制度を検討できないか。

こども・健康部長

岡山県助産院施設整備補助金がある。開設希望者には県の相談窓口を案内している。市独自補助はニーズを研究する。





★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんからも募集します
(下記メールアドレスにお送り下さい)



パパの抱っこ講座
(こどもまんなかプロジェクト パパコミュ会/ゆめトピア長船)



バイ菌バイ菌手洗い教室
(牛窓ランビニ保育園)



過去最多約4,500人で盛り上がったせとうち夜市
(岡山村田製作所グリーンフィールド)

議会報告会のお知らせ

令和7年度議会報告会を、次の日程で行います。

日時：2026年2月1日(日) 10時～

場所：瀬戸内市役所 3階議場

申し込み不要。 50名まで会場に入れます。

多くの方の参加をお待ちしています。

中世山陽道随一の商業地であった長船町福岡には、かつて福岡城がありました。

築城時期は不明ですが、観応元年(一二三〇)に足利尊氏が福岡に陣を敷いたことが『太平記』に記され、この頃には城のようなものが存在していたと考えられます。

その後、備前国の守護所として整備され、赤松氏と山名氏が争った福岡合戦では主戦場となりました。しかし、十六世紀初めに宇喜多能家が軍勢を整えたなどの記録を最後に、その姿は記録から消えます。

吉井川を利用して濠が幾重にもめぐらされた堅固な城と伝えられますが、洪水などで正確な位置や形は不明です。現在、推定地に石碑が建ち、往時を偲ぶことができます。

「福岡城跡」



知ってますか?
文化財



長船町文化財マップより引用

編集後記

記録的な暑さが終わりを告げ、やっと涼しくなりました。秋の日はつるべ落としと申しますが、日暮れが早くなるので生活には気を付けたいですね。

今議会は、ごみ袋の値上げという市民生活に直結する議案に、議会も二分され、担当委員会からの継続審査の申し出が、本会議で否決されました。

合意形成が図られていないと思われる中で決定となりましたが、この議会だよりで精いっぱい審議経過をお知らせしたつもりです。

今後も、市民の知りたいことをお伝えする議会だよりでありたいと思っています。

どうか、ご意見・ご要望をお寄せください。
(日下 俊子)

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

11月26日(水)	本会議	9:30～
12月 3日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
4日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
5日(金)	本会議	9:30～ 一般質問
8日(月)	本会議	9:30～
19日(金)	本会議	9:30～

※本会議場で行う予算委員会も中継しております。
(生中継のみ) 12月8日(月) 9:30～

会議の様子を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp>

この市議会だよりは再生紙を使用しています